

## 環境移動ツール手順

### PC リプレース用環境再構築ツール手順

PC リプレース時に旧PC内システムを新PC内システムに上書き再構築するツールを追加しました。概略の手順は以下です。

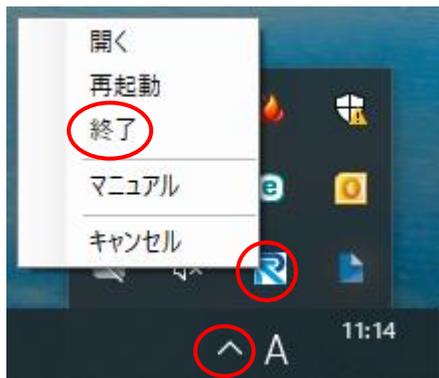
- A) 配信情報チェッカーを終了
- B) ツールを使い旧PC内システムのバックアップデータ生成
- C) セットアップデータ (DVD・SD/DL データ) で新PCに歩掛無しでセットアップ
- D) Bで生成したバックアップデータ内のツールを使い、旧環境を新環境に上書き再構築

ツールの利用にあたっては、以下事項について留意下さい。

- ※ ツール利用時はシステムを起動しないでください。(停止しておく必要がある)
- ※ 管理情報も含めて上書き再構築するので、新PC内の異なる管理情報のシステムに対して上書き再構築を行う場合、管理情報も書き換わり、別(旧)PCで使用していた管理情報を持つ認証キーまたはプロテクトで起動となります。

以下、上記概略手順毎に説明します。

- A) 画面右下に表示されている「積算システムメビウス R 配信情報チェッカーR」を右クリックより、「終了」をクリックしてください。



B) ツールを使い旧P C内システムのバックアップデータ生成

① 旧P C内システムのバックアップデータを作成します。

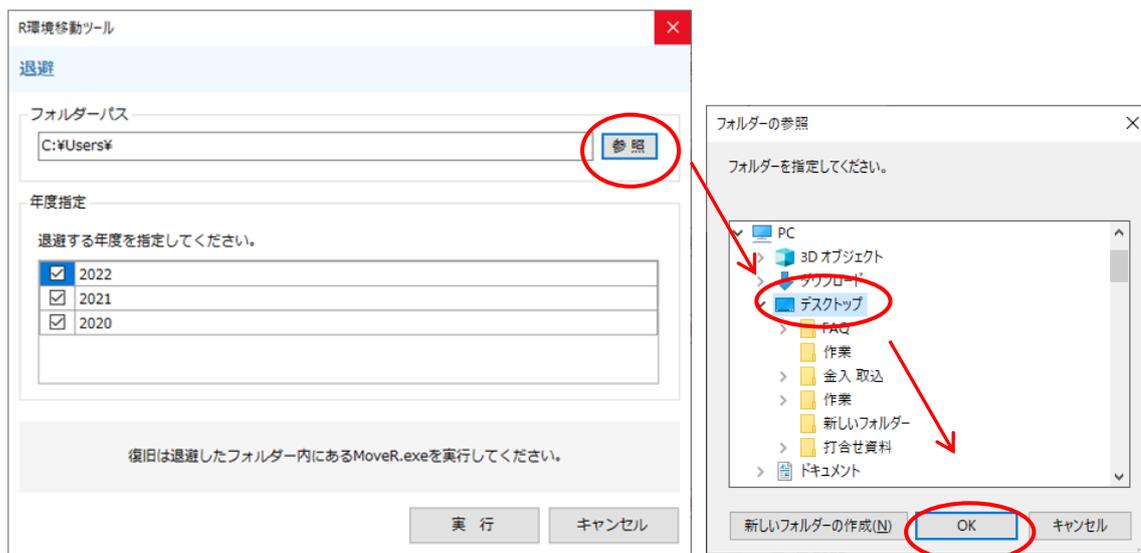
Windows スタートメニューより、「吉備システム株式会社」フォルダ内の「サポートメニューR」をクリックしてください。サポートメニューR が起動します。



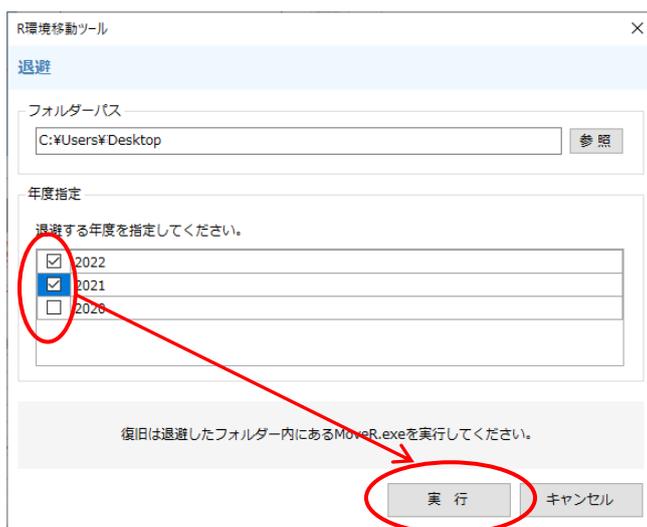
② サポートメニューR画面が表示されます。「環境移動ツール (退避処理)」をクリックしてください。



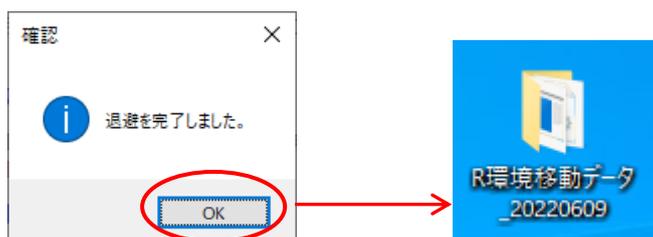
- ③ R環境移動ツール画面が表示されます。データを退避するフォルダを設定してください。



- ④ データ移行したい年度を選択し、「実行」をクリックしてください。

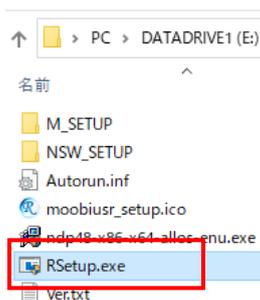


- ⑤ 退避処理が完了しましたら「OK」をクリックして下さい。  
設定した保存場所へ退避ファイルが作成されます。



C) セットアップデータ (DVD/SD/DL データ) で新PCに歩掛無しでセットアップ  
納品時にお渡ししているセットアップディスクまたは、認証キーを利用してダウンロードしたセットアップデータで新しいパソコンへ歩掛なしで、システムのみセットアップを行います。

① セットアップデータ内の「RSetup.exe」を実行して下さい。



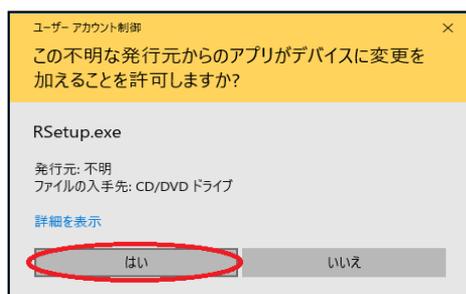
下記の画面が表示された場合は「**詳細情報**」をクリックし、「**実行**」してください。



※Windowsの設定によっては

ユーザーアカウント制御画面が表示されます。

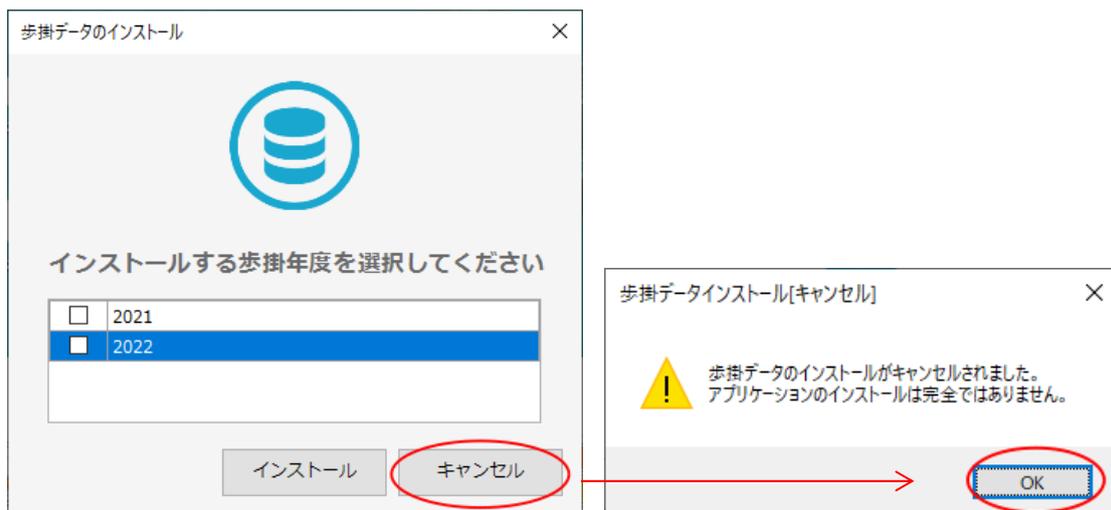
表示された場合は、「**はい**」をクリックしてください。



- ② 認証キーの入力画面が表示されます。納品時にお渡ししている認証カードに記載されている認証キーを入力し、「**続行**」をクリックしてください。
- ※ 管理者様により納品時から認証キーが変更されている場合があります。  
認証キーが利用出来ない場合は、管理者様へご確認お願い致します。



- ③ システムインストール後に歩掛インストール画面が表示されますので、「**キャンセル**」をクリックしてください。アプリケーションのインストールは完全ではありませんと表示されますが、「**OK**」をクリックしてください。

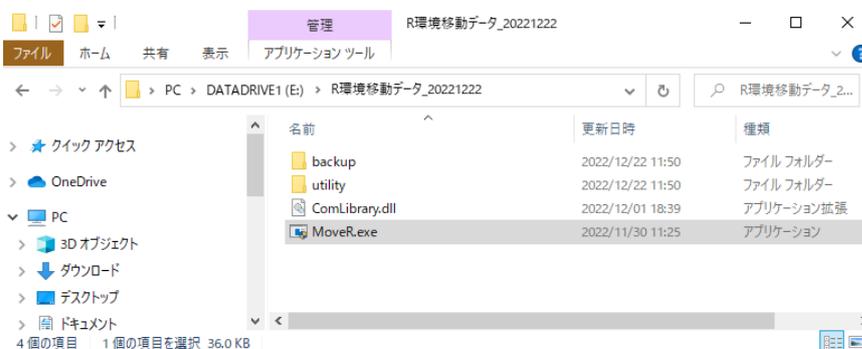


D) Bで生成したバックアップデータ内のツールを使い、旧環境を新環境に上書き再構築  
最後に B で作成したバックアップデータを使い、新PC内システムデータを別PC内システムデータで上書き再構築します。

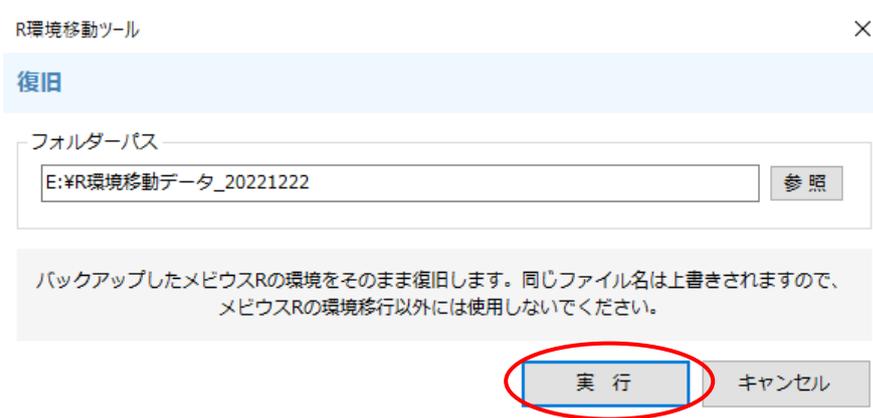
配信情報チェッカーが起動していないことを確認後、外付けハードディスクや社内共有フォルダ等に配置したバックアップデータ内の MoveR.exe を起動し、選択肢を復旧にした後、実行をクリックして下さい

新PC内システムデータをバックアップデータで上書き再構築する際、上書き選択肢等が出る場合は「ファイルを置き換える」等を選び全て上書きするようにして下さい。再構築完了後、システムを起動すると、旧PCでバックアップした際の状態でシステムが起動します

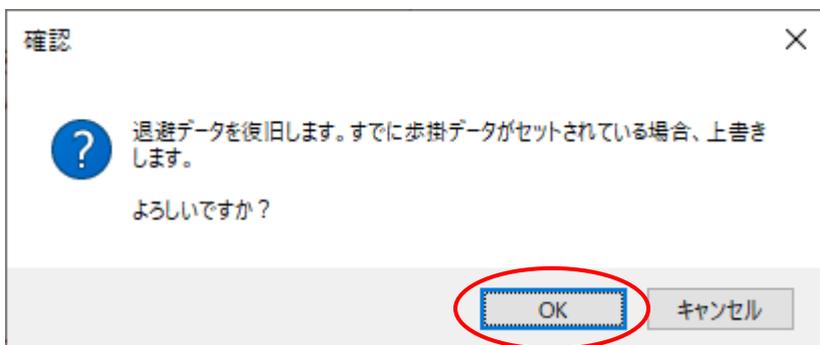
① バックアップデータ内の「MoveR.exe」をダブルクリックして下さい。



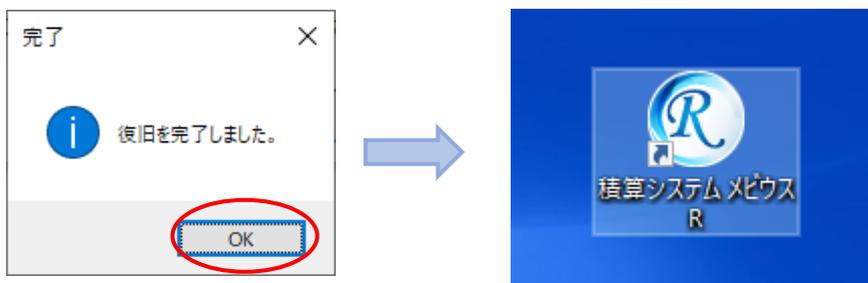
② 「実行」をクリックして下さい。



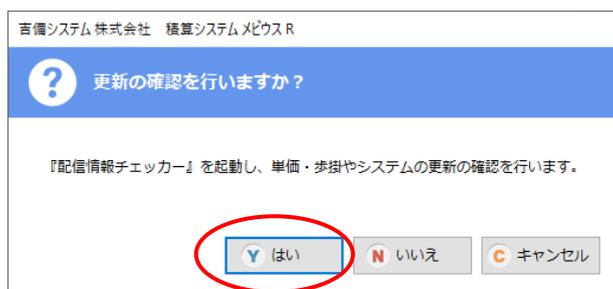
- ③ 新 PC 内のシステムデータが上書きされる旨の確認画面が表示されますので「OK」をクリックして下さい。



- ④ 処理が完了しましたら、復旧が完了です。積算システムメビウス R を起動して下さい。



- ⑤ 配信情報チェッカー起動確認のメッセージが表示されます。「はい」をクリックして下さい。



⑥ メビウス R が起動されます。



以上で設定は終了です。

※ インストール先を初期値から変更された場合、ダウンロードファイルの保存先が存在しない旨のメッセージが表示されます。「OK」をクリックし、データ保存先の設定をお願いします。



① メビウス R 画面の「『配信情報チェッカー』を表示する」をクリックして下さい。



② 「配信情報チェッカー-R」が起動されます。「設定の変更」をクリックして下さい。



- ③ バージョンアップや単価ダウンロードデータの一時保存先の設定を行います。「フォルダの変更」をクリックして下さい。



- ④ インストールフォルダ内の KIBI\_APP→UTILITY→MSUPDCHKR を選択し、「OK」をクリックして下さい。

